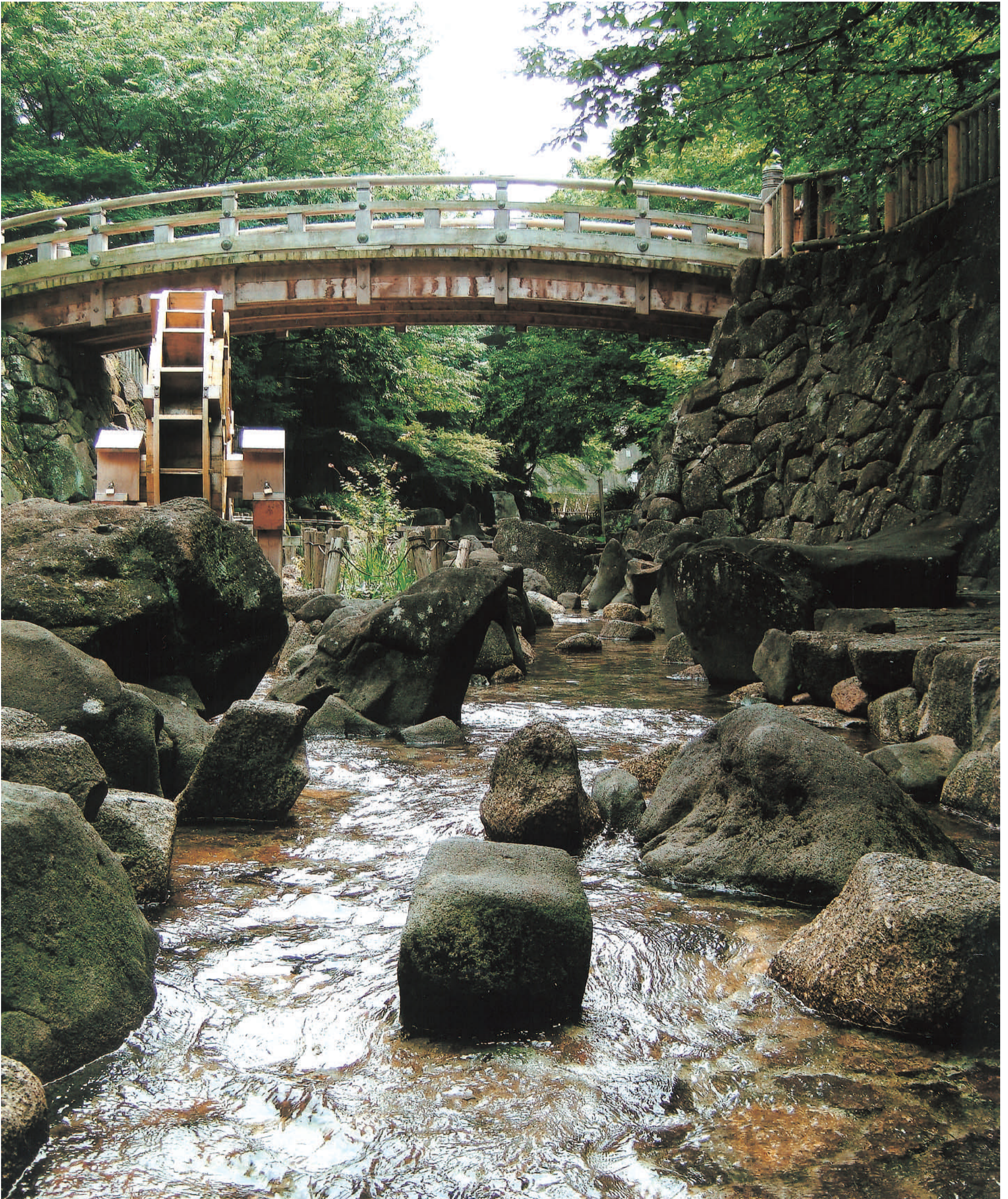




くぎかいだより

NO. 213
発行/北区議会
〒114-8508
東京都北区王子本町1丁目15番22号
TEL (3908) 1111 (大代表)



平成十九年 第二回定例会

各党派の代表質問

平成十九年第二回定例会は、六月十九日に召集され、十一日間の会期で六月二十九日に閉会しました。

六月十九日、二十日の二日間には、十四名の議員が、財政・福祉・教育・都市問題など当面する区政の課題について代表・一般質問を行いました。二頁～四頁は、その質問と答弁の要旨を多数会派順に掲載しています。

今回、区長から提出された議案十四件、議員から提出された議案等五件、請願・陳情八件を議決しました。(五頁掲載)

北区独自の特徴ある少子化対策を

特別養護老人ホームの今後の方針

自由民主党議員団

山崎 満



問 出産時の経費の心配を軽減する対応策として、保険適用とは別に区独自の助成制度を提案する。

答 妊婦健康診査助成金の増額をはじめ、新たな負担軽減策を講じている。総合的観点から検討したい。

問 この高齢社会では特別養護老人ホームは必要不可欠な施設である。中期計画の見直しを含めた検討と現状に合わなくなった施設の整備



JR王子駅南口

を計画事業に取組んでいくべき。

答 民設の特別養護老人ホームの誘導等必要なベッド数の確保に努力する。改修については優先順位を決定し順次計画的に対応していく。

問 学校の跡地活用について現在明確な方針が出ていないが、区民財産の運用を念頭におき検討すべき。

答 旧桜田小・中は、水道局に必要な面積を売却して残地を教育・文化関連施設か住宅整備として検討し、施設の整備や管理は民間誘導を原則とする。西浮間小は、教育関連

施設か住宅誘致を選択したい。

問 王子駅南口改札の時間閉鎖は緊急課題で、駅を含めた再開発や交通アクセス等を考えれば運動する南口改札の使用は元に戻すべき。

答 現在、区ではJR東日本と調整会議を開催し、営業時間を元に戻すよう積極的に働きかけている。

問 区民は北区役所庁舎が利便性に欠け、老朽化している等の感想を持っている。新庁舎への展望は、

花川区長二期目の区政運営を問う

人口減少と住宅対策について

公明党議員団

横満加代子



問 新たに担当副参事を設置し観光振興に努めるとされるが、区の観光振興策をどのように考えるのか。

答 区の豊かな歴史・文化・自然等の魅力を発信したいと考える。仮称観光情報ステーション設置検討や観光ガイド発行を計画している。

問 中高層建築物紛争の解決には建築主と近隣住民との話し合いが大切。一定程度を超える建築物の着工に

は、必ず説明会を開催すべきでは。

答 区長が要請した場合、開催を義務付ける条例を施行した。解決のため、他区の取組みを研究したい。

問 新築ワンルームマンションに、要綱の効果が発揮されない実態がある。対象専用床面積を二十五㎡から最低二十九㎡未満に変更を。

答 (仮称)集合住宅の建築及び管理に関する条例を提案し、ワンルームの定義等を規定する予定。提案の規制は条例の中で検討する。麻しんの集団感染防止策として、



旧古河庭園

中学生までワクチンの無料接種が実施されたが、初回のみ接種では不安の声も多い。希望者に対して自己負担の一部助成等の検討を。

答 今後の方策として二回の法定接種率向上に力を入れ、抗体の低くなった人への対応等を検討する。

問 関係機関共有方式等の情報で、一目でわかる災害時要援護者マップを作成し避難支援に活用すべき。

答 要援護者の所在がわかるマップ作成は有効な情報と認識する。避難支援プラン策定の中で検討する。

議会のうごき

5月

25日

本会議

○正副議長選挙

○常任・議会運営・特別委員会委員の選任ほか

区民生活委員会(本会議休憩中)

○委員会

・委員長の互選について

・副委員長の互選について

・所管事務調査

・地方自治法第七十九条第一項の規定に基づき処分した東京都北区特別区税条例の一部を改正する条例の報告及び承認について

企画総務委員会(本会議休憩中)

○委員会

・委員長の互選について

・副委員長の互選について

・議案審査

・地方自治法第七十九条第一項の規定に基づき処分した東京都北区特別区税条例の一部を改正する条例の報告及び承認について

議会運営委員会(本会議休憩中)

○委員会

・委員長の互選について

・副委員長の互選について

・本会議の運営について

議会運営委員会

○委員会

・委員長の互選について

・副委員長の互選について

・本会議の運営について

議会運営委員会

○委員会

・委員長の互選について

・副委員長の互選について

・本会議の運営について

議会運営委員会

○委員会

・東京都北区議会確認事項についてほか

29日

議会運営委員会

○委員会

・東京都北区議会確認事項についてほか

平和、年金、格差等区長の認識を

「消えた年金」問題は国の責任で

日本共産党北区議員団

八巻 直人



問 「消えた年金」問題は国の責任であり、国民を守るために手段を尽くすべきである。納付記録の送付、状況証拠でも支給、社保庁の解体・民営化中止を国に求めよ。

答 区民に不利益を及ぼさないよう国への働きかけ等も検討し社保庁のあり方は国政の推移を注視する。

問 自衛隊の国民監視活動は、絶対に許せない重大な問題と考えるが。



首都高速道路王子線

答 事態の全容が不明であり、今後の防衛省調査の推移を見守りたい。

問 区の財政は安定したが、区民の暮らしは苦しいのが実情である。

答 今後実施遂行の裏付けとなる重要な財源のひとつとして、基金を積み立て、活用していく。

問 子育て支援の更なる前進のため、高校生までの子ども医療費無料化、妊婦健診・出産費用の完全無料化、第二子以降の保育料無料化や私立

幼稚園入園祝金の更なる増額、三十人学級を実施することを求める。

答 子育て家庭支援の観点から、効果的な施策を十分見極め、適切に対応する。教育効果の点から、引き続き少人数指導の充実に努める。

問 首都高王子線沿線住民の生活環境を守るため、西果鴨周辺のノージョイント化と低周波騒音対策を首都高速道路株式会社に求めよ。

答 西果鴨交差点付近の騒音対策については、協定や覚書に基づく適切な対応の実施を求めていく。

「消えた年金問題」の抜本解決を

区民の立場で介護保険の運営を

民主区民クラブ

大畑 修



問 区民の不安を解消するため、区長として「消えた年金問題」の抜本解決を国に働きかけるべき。

答 本来、国の責任において対応すべきものと考えます。区民に不利益を及ぼすことのないよう国への働きかけ等についても検討していく。

問 高齢者が「地域の中で安心して生き生きと暮らせる」よう、公平で区民の実態に即した介護認定審

査体制への改善を求める。

答 きめ細かな認定に向け関係者の動きが出ている状況であり、区民の実態をできる限り配慮した認定となるよう継続して努力していく。

問 「政治家区長」として自前のブレインづくりを改めて提案する。

答 提案の趣旨を生かし、「一歩先をいく施策」「区民に夢を与えられる施策」立案を常に意識し専門家の勉強の機会を多く持つっていく。

問 市町村合併や道州制論議も背景に、二十三区の再編問題も避けて



新中央図書館完成予想図

は通れないと考えるが見解を問う。

答 現時点では各区が区民と協働で地域に根ざした政策を全面展開すべき段階と考える。北区の人口規模は基礎自治体として政策展開していくのに不足のない規模である。

問 二十年六月の新中央図書館オープンを機にした周辺まちづくりを区として積極的に支援してほしい。

答 赤レンガ倉庫を保存・活用した新中央図書館は十条のまちの魅力を高める貴重な資源になると考え、開設を踏まえて検討していく。

花川区長の意欲を問う

医療改革の影響と特別支援教育

あすか新生議員団

安田 勝彦



問 花川区長は自分の言葉で発言・あいさつしてほしい。原稿を読んだのあいさつはやめてほしい。

答 区長という立場を重く受け止めて、間違いない発言を心がけて対応している。今後とも「区民とともに」の姿勢で、真摯に語りかけていく。

問 区長の選挙公約であるマニフェストは数値目標・期限等が示されず、事後検証可能なものではない。



病院の空きベッド

区長の意欲の現れを示してほしい。

答 期限、数値目標等の点で厳しい指摘をいただいた。十分に受け止め、政策の実現に全力で取り組む。

問 医療制度改革関連法と診療報酬改定は病院廃止や療養病床削減となり北区でも医療や介護に大きな影響がある。都区の今後の対応は。

答 都では地域ケア体制整備構想検討委員会で療養病床転換推進計画等の検討を進めている。北区の実情が反映されるよう努めていく。

問 三年間取組んだ特別支援教育七

デル事業の問題点として、コーディネートや巡回相談員にとって時間的・精神的に大きな負担となっている。人の配置等負担軽減を、別枠での人員配置は制度上困難だが、今年度から事務局に配置した専門スタッフを活用していく。

問 特別支援教育は人の投入や長期にわたる事業であり、財政面の見通しが必要だが、その見解を示せ。

答 今年度から一般財源による対応となったが、特別支援教育推進計画の着実な推進に努めていく。

6月

1日

健康福祉委員会

○委員会

・事務事業の概要と現況説明

4日

建設委員会

○委員会

・事務事業の概要と現況説明

5日

区民生活委員会

○委員会

・事務事業の概要と現況説明

文教委員会

○委員会

・事務事業の概要と現況説明

企画総務委員会

○委員会

・事務事業の概要と現況説明

8日

議会運営委員会

○委員会

・本会議の運営についてほか

19日

本会議

○代表質問ほか

20日

本会議

○一般質問、議案の付託ほか

22日

区民生活委員会

○委員会

・所管事務調査

・東京都北区手数料条例の一部を改正する条例

・陳情審査

・北区西が丘自治会運営管理の実態調査に関する件ほか

一般質問

学力向上プロジェクトについて 父子家庭への支援拡大について



自由民主党 議員団 太田 奈保子

問 二期制が一斉導入され一年が経過したがこれらの利点や問題点評価を踏まえた今後のあり方は。

答 今後は、二期制推進委員会にて収集した成果と課題を集約整理し、職層別研修会や全教員対象研修の中で充実・発展に努めていく。

問 子育ての厳しい環境は父子家庭でも同じである。児童扶養手当を支給する等、充実した支援やサポートが求められると思うが。

答 関係各課の連携強化や相談体制の充実を図っていききたい。児童扶養手当の対象に父子家庭を含めることは、国に要請を行っている。

外語大跡地 防災公園について 放課後子どもプランについて



自由民主党 議員団 山田 加奈子

問 外語大跡地公園に関し、子ども達が自由に遊べる環境づくり等、協働の精神を生かした地域ぐるみの公園運営について見解を問う。

答 安全に自由に子ども達が遊べる環境はとても大切で、地域と一体となった公園運営に努めていく。
問 余裕教室等を活用し、放課後の

安全で健やかな活動場所を確保する放課後子ども教室推進事業について、モデル校の現状を問う。

答 各校でのアンケート調査を基に、実行委員会で安全管理対策等具体的な運営方法を検討しており、準備が整い次第順次実施していく。

障がい児 支援について 学力向上の取組みについて



公明党議員団 近藤 光則

問 都立北療育医療センター内に、一緒に連れて通っている障がいの無い子ども等を一時的に預ける場所の設置を、都に要望すべき。

答 設備や人員対応も必要で難しいと考えるが、指摘の要望は時機を伺って施設側に伝えていきたい。

問 子ども達が普段使っている携帯用ゲーム機を使った授業で大きな学力向上成果を示した他市の取組みを、北区でも応用できないか。

答 反復学習による知識の定着と学習習慣の確立には、有効な手段のひとつと認識する。今後も様々な角度から学力の向上に努めていく。

地域の諸課題等について 高齢者や障がい者にやさしいまち



公明党議員団 宮島 修

問 JR板橋駅におけるバリアフリーの進捗状況と実現目標を問う。

答 区では平成二十二年までにエレベーター、エスカレーターの設置を事業目標としており、引き続きJR及び板橋区と協議し、バリアフリー化の実現に努めていく。

問 あすなろ福祉園の改修工事については、園生が居ながらに行われると聞く。工事に伴う騒音等がストレスにならないよう配慮を。

答 指摘の点に留意し、利用者への影響を最小限に留めるよう配慮し、工事中も利用者が元気で安全に通園できるよう万全の体制を整える。

介護認定 ランク下げ問題の改善を 北区独自の介護ヘルパー制度を



日本共産党 北区議員団 相楽 淑子

問 北区独自基準文書による介護認定ランク下げがもたらした介護転居、認定期限が守られず生じた多額の自己負担、「非該当」という認定結果が他区に比べ際だって多いこと等の問題が、新年度からどう改善されているか具体的に問う。

答 特記事項の記載内容を充実し、認定審査会判定部会長会に報告した。きめ細かな認定に向けて関係者が取組みを進めている。

問 負担軽減のため北区独自の「介護ヘルパー制度」の実施を求める。

答 介護保険制度以外の介護サービス提供の仕組みは考えていない。

若者の間に広がる 貧困と格差

北区が打開のイニシアチフを



日本共産党 北区議員団 野々山 研

問 「ネットカフェ難民」や日雇いの登録型派遣労働者の現状について、区として実態調査に乗り出し、若者の間に広がる貧困の実態を早急に把握すべきと考える。

答 提案の調査は国でも検討中とのことで、その動向を見守っていく。

問 使い捨ての働かせ方やワーキングプアを根絶するため、登録型派遣を解消するよう国に積極的に働きかけるべき。区長の見解を問う。

答 現在、国の労働政策審議会においても検討を行っており、雇用対策・就労対策の充実について機会を捉えて国や都にも要望していく。

地上波デジタル化 全面移行を問う

チューナー購入等低所得者対策を



民主 区民クラブ 平田 雅夫

問 地上デジタルテレビ放送に伴う問題として、余力のない低所得者層には、概ね五万円のチューナー等の購入は負担に耐えられない。政府は無料配布を検討しているが、区はどのように捉えているのか。

答 低所得者への無料配布については、国の取組みを注視していく。

問 後期高齢者医療制度で包括診療報酬制度を導入すれば、健康状況に応じた適切な医療の提供が不可能になると懸念するが見解を問う。

答 国は「後期高齢者医療のあり方」に関する特別部会で検討を進めている。区も推移を注視していく。

コミュニティバスの 成功のために ワンルームマンション規制条例を



日本共産党 北区議員団 本田 正則

問 昨年予算計上したが、走らなかつたコミュニティバスの一日も早い運行を、手続に必要な時間はどれだけか。運行開始はいつ頃か。

答 モデル運行までの期間は、事業者選定後、周知等で半年程度必要である。運行開始時期は、年度内実施を目指し、検討を進めていく。

問 まち壊しを防ぐため、家族向け住宅の付置義務・管理人の常駐等ワンルームマンションを規制する条例の制定を早急に求める。

答 年度内を目的に、「(仮称)集合住宅の建築及び管理に関する条例」の提案を予定している。

コミュニティバス 運行早期実現を コンビニ活用策の拡充について



ほくと声 戸枝 大幸

問 区民の期待の大なるコミュニティバス運行の路線は、観光資源と地域商店街等とのタイアップや、隣接路線との乗り入れ、パスモの導入やネーミングライツの導入等も念頭におくべきであると考え。

答 利用者数の増加策、事業採算性の向上策等の提案は参考としたい。

問 区民の利便性をさらに向上させるため、区民税と軽自動車税のコンビニ収納についても都税と足並みを揃え、早期に取り扱うべき。

答 次期基幹システムの開発作業と並行して、実施準備に当たる予定。幅広い観点から検討を進める。

25日

健康福祉委員会

○委員会

・議案審査

東京都北区立浮間東保育園の指定管理者の指定について

・陳情審査

原爆症認定制度の抜本改善を求める意見書提出に関する件ほか

建設委員会

○委員会

・議案審査

特別区道の路線認定について

・所管事務調査

東京都北区手数料条例の一部を改正する条例ほか

・陳情審査

信号機に音声装置の設置を求める件ほか

企画総務委員会

○委員会

・議案審査

東京都北区公告式条例の一部を改正する条例ほか

・ブロックプラン

桐ヶ丘中学校新築ブロックプラン(計画図)について

26日

区長提出の議案

「条例」

○東京都北区公告式条例の一部を改正する条例（賛成全員）

（地方自治法の一部改正及び東京都北区議会傍聴規則等の一部改正に伴う規定の整備を行う）

○職員給与に関する条例の一部を改正する条例（賛成全員）

（地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴う規定の整備を行う）

○幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（賛成全員）

（地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴う規定の整備を行う）

○職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例（賛成全員）

（地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴う規定の整備を行う）

○職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例（賛成全員）

（雇用保険法の一部改正に伴う規定の整備を行う）

○災害に際し応急措置の業務等に従事した者に係る損害補償に関する条例の一部を改正する条例（賛成全員）

（非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴う規定の整備を行う）

○東京都北区手数料条例の一部を改正する条例（賛成全員）

（戸籍の電算化に伴う規定の整備を行う、及び開発行為許可申請手数料等の改定を行う）

○東京都北区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例（賛成全員）

（王子駅南口自転車駐車場の増設及

び自転車駐車場の位置に係る規定の整備を行う）

○東京都北区立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例（賛成全員）

（公立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償の基準を定める政令等の一部改正に伴い、学校医等の公務災害補償に係る補償基礎額の改定等を行う）

「契約」

○児童生徒用机及び椅子の購入契約（賛成全員）

○王子小学校及び王子桜中学校新築工事請負契約（賛成多数）

○赤羽小学校校舎及び体育館大規模改造工事請負契約（賛成全員）

「区道の認定」

○特別区道の路線認定について（賛成全員）

「指定管理者の指定」

○東京都北区立浮間東保育園の指定管理者の指定について（賛成多数）

議員提出の議案等

○原爆症認定制度の抜本的な改善を求める意見書（賛成全員）

（要旨）被爆者の救済を最優先する視点に立ち、原爆被害の実態に見合った原爆症認定制度として抜本的に改善することを求める。

（提出先）内閣総理大臣、厚生労働大臣

○「消えた年金」問題の解決を求め

る意見書（賛成全員）

（要旨）一、被保険者、受給者全員に納付記録を送付し、その点検の機会を与えること。二、未結合の年金記録は国の立証責任で持ち主を確定すること。三、記録証拠なしでも、状況証拠があれば、それを認め受給漏れの全面解決をはかること。四、身近な窓口の相談体制を強化すること。五、年金積立金の運用情報を明らかにするとともに、その使途のあり方についても今後検討すること、について速やかに実施することを求める。

（提出先）内閣総理大臣、厚生労働大臣

○子ども医療費無料化に関する意見書（賛成全員）

（要旨）中学三年生までの子ども医療費無料化を所得制限なしで、すみやかに実施することを求める。

（提出先）東京都知事

○介護施設における看護職員の配置に関する意見書（賛成全員）

（要旨）介護施設入所者の安全を保障するために、大都市の介護施設における看護職員確保の介護報酬引き上げを求める。

（提出先）内閣総理大臣、厚生労働大臣

○北区議会副議長の海外派遣について（賛成多数）

結果の出た 請願・陳情

採択されたもの

○十条富士塚の保全を求める件 請願 19・2

○都道補助八十三号線計画に伴う十条富士塚の保全対策に関する件 請願 19・3

○信号機に音声装置の設置を求める件 陳19・4

○原爆症認定制度の抜本改善を求める意見書提出に関する件 陳19・6

○高齢者への健康奨励金ならびに在宅介護者への介護補助金の支給に関する件 陳19・8

○北区西が丘自治会運営管理の実態調査に関する件 陳19・3

○赤羽公園の拡張工事で旧植込み部分が生に変わらされたことに関する件 陳19・5

○北区西が丘自治会運営管理の実態調査に関する件 陳19・3

○赤羽公園の拡張工事で旧植込み部分が生に変わらされたことに関する件 陳19・5

○北区西が丘自治会運営管理の実態調査に関する件 陳19・3

○赤羽公園の拡張工事で旧植込み部分が生に変わらされたことに関する件 陳19・5

○北区西が丘自治会運営管理の実態調査に関する件 陳19・3

○赤羽公園の拡張工事で旧植込み部分が生に変わらされたことに関する件 陳19・5

○北区西が丘自治会運営管理の実態調査に関する件 陳19・3

○赤羽公園の拡張工事で旧植込み部分が生に変わらされたことに関する件 陳19・5

○北区西が丘自治会運営管理の実態調査に関する件 陳19・3

○赤羽公園の拡張工事で旧植込み部分が生に変わらされたことに関する件 陳19・5

○北区西が丘自治会運営管理の実態調査に関する件 陳19・3

○赤羽公園の拡張工事で旧植込み部分が生に変わらされたことに関する件 陳19・5

○北区西が丘自治会運営管理の実態調査に関する件 陳19・3

○赤羽公園の拡張工事で旧植込み部分が生に変わらされたことに関する件 陳19・5

○北区西が丘自治会運営管理の実態調査に関する件 陳19・3

○赤羽公園の拡張工事で旧植込み部分が生に変わらされたことに関する件 陳19・5

○北区西が丘自治会運営管理の実態調査に関する件 陳19・3

態度の分かれた案件

議決結果	議決結果						
	ほく	と	声	(1)	北	区	区
議決結果	ほく	と	声	(1)	北	区	区
可決	○	○	○	○	○	○	○
可決	○	○	○	○	○	○	○
可決	○	○	○	○	○	○	○

○賛成 ×反対 ▲退場

28日

企画総務委員会

○委員会

・議案審査
王子小学校及び王子桜中学校新築工事請負契約

議会運営委員会

○委員会

・本会議の運営についてほか

29日

本会議

○議案の議決

議会運営委員会

○委員会

・第三回定例会の日程についてほか

7月

3日

地域開発特別委員会

○委員会

・事務事業の概要と現況説明

4日

防災対策特別委員会

○委員会

・事務事業の概要と現況説明

6日

交通環境対策特別委員会

○委員会

・調査項目の経過概要についてほか

○説明会（委員会休憩中）

・平成十七年九月四日石神井川水害について

都区制度等調査特別委員会

○委員会

・今後の都区のあり方に係わる都区協議についてほか

委員会記録と本会議の映像が ホームページでご覧になれます

今年度から新たに常任・議会運営・特別委員会の会議記録を公開しました。また、本会議代表質問等の録画映像も配信し、区議会のホームページがさらに充実しました。どちらも是非ご覧ください。

ホームページアドレス

<http://www.city.kita-tokyo.jp/>

「北区議会」からご覧になれますのでご利用ください。

平成十九年第一回臨時会を開会しました

平成十九年第一回臨時会は、五月二十五日に招集されました。区長から提出された議案一件を承認し、正副議長の選挙、常任・議会運営・特別委員会委員の選任等を行いました。また、議員から提出された議案一件を可決し、区長より議員のうちから選任する二名の監査委員の同意についての提案にそれぞれ同意し、同日閉会しました。

なお、議会の構成については、六月二十日発行の「きたくぎかいたより」第二十二号でお知らせしています。

区長提出の議案等

「専決処分」

○地方自治法第七十九条第一項の規定に基づき処分した東京都北区特別区税条例の一部を改正する条例の報告及び承認について(賛成多数)

議員提出の議案

○東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について(永沼正光議員)(賛成多数)

○東京都北区監査委員選任の同意について(樋口万丈議員)(賛成多数)

態度の分かれた案件

議決結果	ほくと声(1)	北区・区民クラブ(1)	新社会党議員団(1)	あすか新生議員団(4)	民主区民クラブ(7)	日本共産党北区議員団(9)	公明党議員団(10)	自由民主党議員団(11)	名派内は議員数()
承認	○	○	×	○	○	×	○	○	地方自治法第179条第1項の規定に基づき処分した東京都北区特別区税条例の一部を改正する条例の報告及び承認について
同意	○	○	○	○	○	×	○	○	東京都北区監査委員選任の同意について(樋口万丈議員)
同意	○	○	○	○	○	×	○	○	東京都北区監査委員選任の同意について(林千春議員)

○賛成 ×反対 ▲退場

議席配置図

理事者席				議長席				事務局長席			
演壇				速記者席				理事者席			
8 戸枝大幸(声)				6 福田伸樹(民)				2 石川清(あ)			
7 榎本はじめ(ク)				5 大畑修(民)				1 山中邦彦(あ)			
17 鈴木隆司(民)				4 佐藤有恒(民)				9 野々山研(共)			
18 渡辺かつひろ(自)				3 花見隆(民)				10 福田実(社)			
19 山田加奈子(自)				2 福田伸樹(民)				11 金子章(あ)			
20 太田奈保子(自)				1 大畑修(民)				12 安田勝彦(あ)			
29 椿くにじ(自)				14 青木博子(公)				21 木元良八(共)			
30 小池たくみ(自)				13 稲垣浩(公)				22 本田正則(共)			
31 永沼正光(自)				12 林千春(民)				23 山崎たい子(共)			
32 池田博一(自)				11 平田雅夫(民)				24 相楽淑子(共)			
41 樋口万丈(自)				10 青木博子(公)				25 大島実(公)			
42 藤田隆一(自)				9 稲垣浩(公)				26 宮島修(公)			
43 黒田みち子(自)				8 土屋敏(公)				27 近藤光則(公)			
44 山崎満(自)				7 鈴木隆司(民)				28 土屋敏(公)			
37 上川晃(公)				6 福田伸樹(民)				29 大島実(公)			
38 横満加代子(公)				5 大畑修(民)				30 小池たくみ(自)			
39 宇野等(公)				4 佐藤有恒(民)				31 永沼正光(自)			
40 小関和幸(公)				3 花見隆(民)				32 池田博一(自)			
33 八巻直人(共)				2 福田伸樹(民)				33 永沼正光(自)			
34 福島宏紀(共)				1 大畑修(民)				34 黒田みち子(自)			
35 中川大一(共)				14 青木博子(公)				41 樋口万丈(自)			
36 八百川孝(共)				13 稲垣浩(公)				42 藤田隆一(自)			
37 上川晃(公)				12 林千春(民)				43 黒田みち子(自)			
38 横満加代子(公)				11 平田雅夫(民)				44 山崎満(自)			
39 宇野等(公)				10 青木博子(公)				議席番号			
40 小関和幸(公)				9 稲垣浩(公)				氏名			

氏名の上の番号は議席番号です。(平成19年5月25日指定)

北区議会政治倫理審査会の委員を募集します

北区議会では、議員自らが区民の厳粛な信託を受けた立場にあることを認識し、その使命の達成に努めることを目的として「東京都北区議会議員の政治倫理に関する条例」を制定しています。

この条例では、議員が条例に定める政治倫理基準に違反する行為をしたとの区民や議員からの審査請求に対して、請求の適否及び当該事案の存否の審査を行う機関として「政治倫理審査会」をあらかじめ設置することとしています。

この審査会は、議員、地方行政に關しての識見者及び区民の十三名で構成されます。

区議会では、区民の信頼を確保していくために、区民から政治倫理審査会委員を公募します。

▽応募資格 平成十九年六月二日現在の北区の選挙人名簿に登録されていることが必要です。次の①と②の要件を満たしている方が対象となります。

- ①平成十九年三月一日までに北区に住民票があり、現在も引き続き北区に住んでいる方
- ②昭和六十二年六月二日までに生まれている方

▽募集人数 三名
▽任期 二年 ※委員謝礼あり
▽応募方法 任意の用紙に応募動機(八〇〇字程度の作文)、住所、氏名、年齢、生年月日、職業、電話番号を記入して、八月十五日(水)(必着までに郵送、または直接持参ください)。

▽選考及び結果通知 提出された応募動機、地域、年齢などを考慮して書類選考のうえ決定し、十月上旬までに結果を通知する予定です。

▽問い合わせ及び応募先
〒114-8508 (住所不要)
区議会事務局調査係(区役所第一庁舎4階) ☎(3908)9949

次回定例会のお知らせ

平成十九年第三回定例会は、九月十三日から十月十二日までの三十日間の会期の予定で開かれます。いずれの会議も午前十時開会予定です。

9月13日(木)	本会議
14日(金)	(本会議)
19日(水)	区民生活委員会
20日(木)	文教委員会
	健康福祉委員会
	建設委員会
21日(金)	企画総務委員会
26日(水)	決算特別委員会①
27日(木)	決算特別委員会②
10月1日(月)	決算特別委員会③
2日(火)	決算特別委員会④
4日(木)	決算特別委員会⑤
5日(金)	決算特別委員会⑥
9日(火)	決算特別委員会⑦
11日(木)	議会運営委員会
12日(金)	本会議

議会放映を北ケーブルテレビでぜひご覧ください

第3回定例会本会議の代表質問の様子を北9チャンネルで録画放映します。

放映日時
9月23日(日)
午前10時〜5時間程度
9月24日(月)〜28日(金)
午後10時15分〜1時間程度
(再放送)

区議会たより編集委員会
〒114-8508 北区王子本町1-15-22
☎(3908)9949
FAX(3908)0600

区議会の活動は北区のホームページ
(http://www.city.kita-kyo.jp/)「北区議会」からご覧いただけますのでご利用ください。